

Grand Toit News

vol. 40
Winter 2014

Grant News



企画展紹介「江戸時代から現代まで、
『美少女』たちが夢の競演」

劇場事業紹介「世界初演 オペラ
『ヒト・マル』への想い」

●特集 『東京都交響楽団特別演奏会』 &
『アニメ《女生徒》新春特別鑑賞会』

●「もうすぐ出番です！」 遊佐未森 (シンガーソングライター)

イベントカレンダー 2015年1月～3月

お正月は
2日(金)から開館!



矢崎千代二《教誨》1900年 東京藝術大学大学美術館

江戸時代から 現代まで、 「美少女」たちが 夢の競演

企画展「美少女の美術史」について、
展覧会担当の川西由里主任学芸員に
見所をききました。



永島信也《女神高生》
2014年 個人蔵

「美少女」をテーマに美術展を
することになったのは、なぜですか？

「美少女」というモチーフは
漫画やアニメ、音楽、文学など、
わたしたちが日々楽しんでいる
様々な文化に登場します。「ク
ールジャパン」という言葉が使わ
れることもある現代のポップカ
ルチャーの特徴と思われがちで
すが、「少女」は古くから日本美
術の中で重要な役割を果たして
きました。その様子を展覧会に
よって探ってみようと考えたのが
開催の動機です。この展覧会は、

2010年11月から翌年1月にか
けて開催した「ロボットと美術」
展と同じ、青森県立美術館、静
岡県立美術館との共同企画です。
この時は20世紀はじめから現代
までの美術、文学、漫画、プラ
モデル、ロボット工学といった
ジャンルを横断しながら、ロボッ
トという主題がどう表現されて
きたかをたどりましました。今回
も同じように様々なジャンルから
「少女」を主題とした作品を紹
介します。

「ロボットと美術」はロボットが

誕生した時代から最先端の技術
やアートまでを追う内容でした
が、今回はどうですか？

「少女」そのものには、ロボッ
トと違って発展の歴史があるわ
けではありません。そこで今回
は時代順の展示ではなく、少女
にまつわるいくつかのテーマを
設け、それに沿った作品を時代
、ジャンルをまたいで紹介します。
現代アートと浮世絵や近代絵画、
それにフィギュアと一緒に並ぶ
ような、これまでに例のない展
示空間になりますよ。

「美少女の美術史」の
ホームページ※では100
人以上の出品作家が
五十音順に並んでいま
すが、本当に色々なジャン
ルの人が入り乱れて
いて驚きました。テー
マには、どんなものが
ありますか？

「かわいらしさ」や「少
女雑誌文化」など、直
球のテーマもあります
が、「憂い」や「神秘」と
いった少女がもつ影の
部分、ミステリアスな
部分に注目したテーマ
もあります。単にかわ
いだけでなく、人間
が持つ色々な感情が反
映されるのが「少女」

という器なのかもしれませ
ん。テーマで区切ると普段は並ぶ
ことのない作品どうしを比べて見
られますので、昔の絵が新鮮に思
えたり、現代の作家が何を意図
しているのかを考えやすくなっ
たりもします。「美少女」という
タイトルからアニメやイラストの
展覧会だと思って来たのに美術
品が並んでいて、最初は「だま
された」と思ったけど、共感でき
る作品を見つけてハマってしま
った……という人がいたら、学芸
員としては嬉しい限りです。

来場者の裾野を広げようとい
う意図ですか？

確かにそういう狙いはありま
すが、時代やジャンルで区切ら
れがちな美術展から、その境界
を取り払って見たらどんな光景
が見えるかな？ という興味の方
が大きいです。そのことが観客
の皆さんにどう受けとめられ
るか、あるいは美術館業界や美術
史研究の場からどんな反応があ
るか、企画者一同、気にしてい
るので、会場のアンケートや
twitterなどで感想をお寄せい
たきたいです。

とはいえ、やはりそれぞれの
作品をじっくり味わってほしい
というのが一番の願いです。大御
所から若手作家、作者不明の作
品まで企画者が「これは」と思
ったものを集めましたので、あ
なたにとっての「理想の美少女」
を探してください。

※「美少女の美術史」展ホームページ：
<http://bishojo.info/>



ob《彼女のくちびるに紅をさし、失敗して笑った。》
2013年 個人蔵
©2013 ob/Kaikai Kiki Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Mr. (Goin To A Go-go!!) 2014年 © 2014 Mr. Kaikai Kiki Co., Ltd. All Rights Reserved.

美少女の美術史

2014 12/13 土 ~ 2015 2/16 月

美少女なんて、いるわけないじゃない。

開館時間 10:00~18:30 (展示室の入場は18:00まで)
休館日 毎週火曜日 (ただし12月23日は開館)、12月28日~1月1日
※会期中、一部作品の展示替えを行います (前期:1月19日まで、後期:1月21日から)

観覧料 (一)内は20名以上の団体料金
当日券/一般:1,000(800)円、企画・コレクション展セット:1,150(920)円
大学生:600(450)円、企画・コレクション展セット:700(530)円
小中高生:300(250)円、企画・コレクション展セット:300(250)円
前売券/企画・コレクション展セット:900円

※複製権保持者および介助者は入場無料
※前売券は、ローソン各店(Lコード64558)、主な旅行会社、各7レイトでお求めいただけます。

島根県立石見美術館

島根県芸術文化センター(Grant)内

主催 島根県立石見美術館、中国新聞社、日本海テレビ
企画 トリメカ研究所 助成 一般財団法人地域創造
協賛 ヤマトロジスティクス株式会社 協力 株式会社アートボックス

関連プログラム

トリメカ研究所主催
美少女の美術史、ここだけの話。
12月13日(土) 14:00~15:30
展覧会企画者3名が、展覧会のなりたちや出品作品について
本音で語ります!
会場:講義室 聴講無料/当日先着50名

アーティストトーク
1月4日(日) 14:00~15:00
島根県出身の根付作家、永島信也さんに、制作実演もまじえな
がらお話しいただきます。
会場:講義室 聴講無料/当日先着50名

アニメ《女生徒》新春特別鑑賞会
塚原重義監督作品上映&トークショー+遊佐未森&大口俊輔
コンサート、開催決定!
1月11日(日)開場 13:30 開演 14:00
※詳細は第3面をご覧ください

ワークショップ
自分だけの美少女をつくろう
1月17日(土)、18日(日)10:00~16:00
アーティストのob(おび)さんと一緒に、オリジナルの美少女
を描きます。
※詳細は第4面「はみだし情報」をご覧ください

PRESENT 1 先着プレゼント!
会期中の土日祝日、先着20名様に「美少女の美術史」オリジナ
ルグッズをプレゼントします。

PRESENT 2 会員限定バレンタイン企画
2月1日(日)~2月16日(月)、ミュージアムバスポート会員を
対象に素敵なプレゼントが当たる特別抽選会を行います。

いわみ芸術劇場栗山芸術監督に聞く 世界初演 オペラ「ヒト・マル」 への想い

オペラを監修する栗山文昭芸術監督に、2015年2月に開催される、益田市ゆかりの万葉の歌人・柿本人麻呂を題材にしたオリジナルオペラ「ヒト・マル」についてききました。

私と、オペラ「ヒト・マル」の作・演出の加藤直さんとの初めての出会いは、あの手塚治虫の《火の鳥》「ヤマト編」(作曲:青島広志)がオペラ化され、合唱指揮者として関わった1985年でした。台本・演出は加藤直。いやびっくりしました。私はそれまで二期合唱団にいた時期もあり、イタリアやドイツの有名なオペラ作品の経験があったのですが、加藤さんの演出は奇妙キテレツ空前絶後。歌うだけの約束だった合唱団に、舞台上に大きなピラミッドを作らせたり移動させたり、歌うどころじゃありません。てんやわんや大変大変。でも団員たちは最初こそ戸惑っていましたが、やがては楽しくてしようがない様子。それぞれがアイデアを出しながらどんどん面白くなっていきます。本番は、新聞、雑誌などを含めて大絶賛でした。



作曲・指揮の寺嶋隆也さんによる歌のワークショップ

んの照明で、私のふるさとのうたごと、柿本人麻呂を今に甦らせる(黄泉から帰らせる)オペラ(音楽と演劇とスペクタクルとが合体したもの)の制作に携わるのは喜びであり楽しみでもあるのです。また、望み得る最高の出演者にもご注目ください。

そしてオペラ「ヒト・マル」はクロス・オペラでもあることに注目。クロスとは古代ギリシャ劇で舞台の下のオーケストラ(オーケストラの語源)という平土間で、踊り、合唱し、役者と共に劇を進行させていったもので、コーラスの語源です。つまり、グラントワ合唱団に、この3月から7月の5ヵ月間、加藤直塾長のオペラワークショップに参加した中学1年生から60代までの幅広い約40名を加えたメンバーで、まさにグラントワ全体をオーケストラとして演じ歌います。

器楽演奏者は一騎当千のメンバー8人。作曲者自身の指揮。今回の世界初演となるオペラ「ヒト・マル」を、一人一人の心に存在するそれぞれの「人丸(人麻呂)



パーカッションの関根真理さんによる音楽表現ワークショップ

さん」と共に見届けようではありませんか。そしていつの間にか「人丸さん」は時空を超えてあなたのすぐそばに立っていることでしょう。ご期待ください。

【いわみ芸術劇場芸術監督 栗山文昭】

ソ リ ス ト

こしこまみ 腰越満美(ソプラノ) ヒトマル役
現在日本で一番引っぱりだこのプリマ。NHKニューイヤーオペラコンサートの常連。加藤直演出の「カルメン」では大絶賛。なんと私の合唱の授業での教え子でもあります。

さわえり 澤江衣里(ソプラノ) オトメ役
益田市出身。バロック音楽からオペラまでレパートリーを広げている若手のホープ。

しかのよしゆき 鹿野由之(バリトン) フヒト役
声も素晴らしいが演技力も卓越。ポップス界でも活躍した経験あり。

いとしがへい 糸賀修平(テノール) サル役
島根県出身。まだ30代前半の期待の新人。郷土出身の歌手の成長を見るのも私たちの楽しみでもあります。

LIFE with グラントワ

グラントワ ステキ!

平成17年の開館以来、石見美術館では多岐にわたる内容の展示があり様々な作品を鑑賞する事が出来ました。天井に届くかと思われるほど大きなキリンの像が展示された事もありました。小さな根付の展示は故高円宮様のコレクションからのものでした。世界の名画をはじめ、森英恵さんの衣装の数々、クラシックカー等も観ました。美術館の

中は日常生活を離れた異空間です。そこでは、アーティストの魂が時間と空間を飛びこえて語りかけてくるように感じられます。

私はまた、お客様と一緒に作品を鑑賞したり、企画展にちなんだ様々なワークショップのお手伝いをしたりと、ボランティアとしても活動しています。ミュージカルの衣装作り等、劇場の裏方の仕事の体験もしました。

来年は開館10周年を迎えるグラントワですが、この町にこの施設があることで自分の生活も文化と芸術にステキに彩られてきたように思います。

【美術館ボランティア 田中道枝】

PICK UP EVENT



東西交流事業

「石見神楽松江公演」

～出雲の国ゆかりの演目を舞い踊る～
11月24日(月・休)
13:00開場 / 13:30開演
島根県民会館中ホール

東西に長い島根県。今回、約200kmの距離を超え、西の石見地域を代表する伝統芸能「石見神楽」を東の松江市で上演します。東西の文化交流を目的にグラントワと島根県民会館が連携して開催するものです。演目は、神話の国出雲に縁の深い「十羅」、「恵比須」や「大蛇」など4演目。石見の観光PRや益田市の特産品も販売します。

この機会に勇壮優美・豪華絢爛な「石見神楽」をご堪能ください。
【出演】石見神楽久々茂保存会 【料金】入場無料(要整理券)
※11:00より中ホール入口前において指定席整理券を配布します。(先着順・お一人様2枚まで)
※定員に達した時点で指定席整理券の配布を終了します。

劇・場・を・探・る



舞台道具シリーズ 【ブリッジ】

舞台の照明器具を吊る為のバトンをサスパトンと呼びます。その中でも、文字通り橋のような作りになっていて、人が乗って作業できる大きいバトンを「ブリッジ」と呼びます。照明の調整(シュート)もブリッジの上のでできるのでバトンだけの作業よりも効率的です。グラントワでは5本あるサスパトンの内、2本がブリッジになっています。

今回は「空調機室」です。

新時代を切り開くシンガー
ソングライターMINMIのポジティブで
ハッピーなライブステージをお楽しみください。

MINMI

LIVE TOUR 2014 "BAD"

2014年
11月30日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開場17:00 / 開演18:00

チケット発売中

入場料: 一般 6,180円 [会員 5,900円] ※全席指定・税込
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。※小学生は要保護者同伴(有料)

石の太鼓打ち今福優が仲間とともに新春祈願で打ち鳴らす! 太鼓・唄・三味線など、総勢20名による大迫力のステージ。新春にふさわしい、歓喜と生命力あふれる空間をご体感ください。

今福優

新春太鼓祈願
唄・舞・踊り・打つ

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

出演 / 今福優(堂本英里、末長愛、地元太鼓団体、地元小中学生、道川神楽社中、三次童心太鼓、ゲスト / 三宅島芸能同好会、和力)

2015年1月12日(月・祝)
いわみ芸術劇場大ホール
開演13時30分
開演15時30分

入場料
前売 / 会員特別価格 1,000円 二般 2,000円
小学生以上高校生以下 1,000円
※当日500円増会員は前売(当日同判無)
※全席自由席。※未就学児童入場可(無料)

11月1日(土)
チケット発売

三十六歌仙の一人で、石見国で没したとされる万葉の歌人・柿本人麻呂を題材に、地元を中心に公募により集まったスタッフ・キャストたちが1年かけて創り上げる石見発のオリジナルオペラです。

脚本・演出: 加藤直
作曲・指揮: 寺嶋隆也
照明: 成瀬一裕
プロデューサー: 栗山文昭(いわみ芸術劇場 芸術監督)

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

OPERA HITO・MARU

いわみ発創作オペラ
ヒト・マル
2015年2月15日(日)
いわみ芸術劇場大ホール
開演14:00

11月22日(土)
チケット発売

入場料 [全席指定・税込]
指定席: 一般3,500円 [会員3,000円]
学生1,500円
自由席: 一般2,500円 [会員2,000円]
学生1,000円
※未就学のお子様のご入場はご遠慮願います。

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

グラントワ 弦楽合奏団

第4回 定期演奏会

2015年3月8日(日)
いわみ芸術劇場小ホール
開場13:00
開演13:30

指揮: 加藤幹雄(島根県オーケストラ連絡協議会会長)
ゲスト: 東京アーティスト合奏団
賛助出演: 萩弦楽オーケストラ

入場料 / 無料(入場整理券が必要で)
※3歳未満のお子様のご入場はご遠慮願います。

整理券配布日は、決定次第、HP等でお知らせします。

今回で4回目となる定期演奏会では「東京アーティスト合奏団」との共演(単独演奏あり)のほか、昨年引き続き隣県萩市の「萩弦楽オーケストラ」にも参加いただき、より豊かな弦楽の響きをお届けします。

開館10周年に向け、 グラントワがお届けする2公演

『東京都交響楽団特別演奏会』&『アニメ《女生徒》新春特別鑑賞会』

5年ぶりの公演決定! 世界レベルの管弦楽の響き



東京都交響楽団 ©堀田力丸

平成21年の初公演から5年。東京都交響楽団特別演奏会が再びグラントワにやってきます。指揮は、「クラシック界の異端児」の異名を持つ井上道義氏。古典から近現代の音楽まで幅広いレパートリーと、既成概念にとられない企画性で定評があります。ソリストは、年によっては1位を出さないという、伝統あるジュネーヴ国際コンクール(2010

年)で日本人初の優勝を果たした若手実力派ピアニスト萩原麻未氏。予定演奏曲目は、「グリーグ ピアノ協奏曲」、そして「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「眠れる森の美女」より井上氏がセレクトした曲を集めた「チャイコフスキー 3大バレエ・セレクション」です。

また、地元益田市出身の首席トランペット奏者・岡崎耕二さんらによる金管五重奏などのプレイメントも企画。より多くの方々にクラシック音楽の魅力を伝え続ける「音楽大使」都響の世界レベルの管弦楽の響きをどうぞお楽しみください。

※詳しくは、ページ下広告欄をご覧ください。

スタッフ、キャスト勢揃い。グラントワだけの豪華な鑑賞会!

企画展「美少女の美術史」のために制作したアニメ《女生徒》を、劇場のスクリーンと音響でお届けします。気鋭の映像作家、塚原重義監督の代表作《端ノ向フ》もあわせて上映。映写後は制作の裏側について監督にお話しいただきます。さらに、声

の出演の遊佐未森さんと、音楽担当の大口俊輔さんによるコンサートも実現! 永遠の少女のような透きとおった歌声と、少女の心を色彩豊かに描き出すピアノの調べで、《女生徒》の世界を心ゆくまで味わいましょう。

アニメ《女生徒》新春特別鑑賞会

[第1部] 塚原重義監督作品上映&トーク
[第2部] 《女生徒》による音楽会

2015年1月11日(日)
13:30開場/14:00開演
[出演] 塚原重義、遊佐未森、大口俊輔
[会場] 小ホール

鑑賞無料(ただしミュージアムパスポートまたは企画展観覧券(半券可)が必要) ※当日朝10時より総合受付カウンターで入場整理券を配布



塚原重義 アニメ《女生徒》イメージイラスト ©美少女の美術史実行委員会

みさ美術館に よいて

特別展
「出雲焼の輸出陶器」
2015年1月28日(水)~
3月23日(月)
会場: 展示室B



《布志名焼 釉下彩菊花園花瓶》
製陶舎 個人蔵

特別展「出雲焼の輸出陶器」について、担当学芸員の河野克彦さんにききました。

Q1、「出雲焼の輸出陶器」とはどのようなものですか?

明治時代から昭和前期にかけて欧米に輸出された陶器で、島根県の出雲地方でつくられました。特に現在の松江市にある布志名焼と築山焼が中心でした。黄色い釉薬に華やかな絵付けが施されて海外で人気になりました。

Q2、見どころを教えてください。

出雲焼の輸出陶器には、制作年代によって変化があります。今回はその3つの様式を見ただけの展示になる予定です。特に釉下彩と呼ばれる釉薬の下に絵付けをする技法は、アメリカのルックウッド・ポタリーから学んだ最新の技法でした。今回はこのめずらしい釉下彩の輸出陶器の優れた作品がご覧いただけます。

The 石見美術館 わたしのおすすめ Collection

主任学芸員 廣田理紗

目の下にほくろのある麗しい女性が背を向けて楽器を手に佇んでいます。女性が手にしている楽器はテオルボという、リュートに似た弦楽器です。演奏するには楽器を抱え込むのですが、この女性は楽器を手にのせ目をつむって、お祈りでもしているよう。楽器の音が響く前の静かなひとときを想像させます。女性が着ている服は肩から裾に向かって布地が流麗なドレープを作るドレスとコート。肩には黒テンのストールが掛かっています。



ジョルジュ・バルビエ
《テオルボを奏でる人》
1914年 当館蔵

この当時、毛皮や金銀の刺繍を活かした豪華なコートが流行しており、おしゃれな女性はそれを室内でも脱がない場合がありました。この女性の手前には、演奏を聴きにきたお客様がいるのかもしれませんが。パ리지ェヌの夜の姿を描いた本作、コレクション展「パ리지ェヌの一日」で展示します。お楽しみに。

もうすぐ! 出番です!



ゆさみもり
遊佐未森
(シンガーソングライター)

石州瓦の美しいグラントワで、島根の皆さまとまたお会いできるのをとてもうれしく思っています。初めて伺ったのは、2008年『モダンガールズあらわる。』という昭和初期の美人画を集めた展覧会でした。大好きなモボ・モガの頃の歌を集めたアルバムをリリースしたばかりだった私は、こちらの会期中に「スカート檸檬 ~ミモリ館・昭和歌謡の夕べ~」で歌わせていただいたのです。昭和の初めへとタイムスリップするようなスペシャルコンサートは、石見の透きとおる川、豊かな緑とともにここに深く刻まれています。

今回は『美少女の美術史』展のために作られた、太宰治原作「女生徒」のアニメーションで朗読をさせていただきました。セーラー服の学校から帰ると着物に着替えていた時代。それでも揺れ動く少女の感性は時を越えて共感できるもの。懐かしいのに、まったく新しい風が吹き抜ける作品となりました。塚原重義監督、音楽の大口俊輔さんとのイベントが楽しみです!

遊佐未森 YUSA MIMORI
都の都仙山市出身。デビュー25周年を越えてなお変わらない透明な歌声と、日常の陽だまりを写しこむささやかな世界観で作品を紡ぎ続ける。近年、朗読者として声の提供も多く、そのリラクゼーション効果が柔らかに浸透中。
<http://www.mimoriyusa.net>

サウンドライブしまね

2015 in 益田

アマチュア・ミュージック・フェスティバル

2015年 3月15日(日)

いわみ芸術劇場 小ホール

入場料・出演者ほか
詳細は、決定次第、HP等でお知らせします。

島根県内で活動するアマチュアミュージシャンたちによる音楽の祭典。今年も県内5会場(予定)で、ロック、ポップス、ジャズ、アコースティックなどジャンルを超えた熱いステージをお届けします。

東京都交響楽団特別演奏会、5年振りの開催決定!

平成26年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業
グラントワ・山口市市民会館連携事業

2015年3月26日(木)

いわみ芸術劇場大ホール

東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra 特別演奏会

指揮は、クラシック界の異端児 井上道義 ソリストは実力派若手ピアニスト 萩原麻未、日本を代表するオケケス・トラによる至福のコンサートをお届けします。

曲目(予定) ※曲目は変更になる場合があります。
グリーグ:ピアノ協奏曲
チャイコフスキー:3大バレエ・セレクション(注)

指揮/井上道義
ソリスト/萩原麻未(ピアノ)

加納典明 ©Akira Mito

入場料およびチケット発売日は、決定次第、HP等でお知らせします。

石見美術館コレクション展

展示室 A
コレクション展 写実表現の系譜
11月27日(木)~2015年1月19日(月)
明治以降、西洋美術の絵画形式を受け入れてきた日本では、画家たちの間に「真実の景色」を写すという意識が芽生えました。ここでは多様な写実表現のあり方を絵画によりみていきます。

展示室 B
コレクション展 あなたはどう見る?
—よく見て話そう美術について—
2015年1月21日(水)~3月16日(月)

展示室 B
コレクション展 パ리지ェヌの一日
12月3日(水)~2015年1月25日(日)
※「The Collection わたしのおすすめ」参照

展示室 B
特別展 出雲焼の輸出陶器
2015年1月28日(水)~3月23日(月)
※「美術館にきてみよう」参照

展示室 C
コレクション展 ウィーンのファッションと工芸
2015年2月19日(木)~4月6日(月)
オーストリアの首都ウィーンでは、20世紀初めに総合芸術を目指した近代芸術運動がおこりました。この運動を牽引したウィーン工場のファッションと工芸を紹介します。

・昭和30年代から自分の成長と共に同じ時代の中で身近な所で見たことのある展示品に感動しました。森さんと桑沢さんのデザインや作品の完成された技術と才能に感動しました。(50代 女性/「美しい日本のデザイン Made in Japan 50's-60's」)
・生き生きと可愛らしい姿をした童子たちが様々な姿を見せてくれる楽しい展覧会でした。平成伎楽団という仮面舞踏団を扱った展示コーナーも、天井まで使った立体的な展示がされていて面白かったです。(30代 男性/「数内佐斗司彫刻展 いのちをむすぶ童子たち」)
・いつも楽しく観させていただきありがとうございます。心温かく、幸せな気分になれる、そんな映画がありましたら宜しくお願い致します。今回の映画も良かったです。(50代 女性/グラントワアンター「四十九日のレシピ」)

Grand Toit Event Calendar 2015.01-03

イベントカレンダー 1月~3月

大ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 2(金)	13:30~	平成26年度 益田市成人式	益田市成人式実行委員会 0856-31-0622
1/ 22(木)	13:50~ (予定)	第47回 益田市学校ダンス発表会	匹見中学校(原) 0856-56-0034
1/ 31(土)	13:00~	第6回 スプリングコンサート	島根県吹奏楽連盟益田支部 0856-27-0027
2/ 2(月)	13:30~	平成26年度島根県立益田高等学校SSH生徒研究発表会	島根県立益田高等学校SSH事業部 0856-22-0044
2/ 7(土)	8:40~	益田翔陽高等学校 課題研究発表会	島根県立益田翔陽高等学校 0856-22-0642
3/ 14(土)	19:00~ (予定)	ふることぶみ×木ノ口神楽社中演劇「八岐大蛇〜ハジマリノオモヒ〜」	演劇ユニット ふることぶみ 090-7544-6419
3/ 15(日)	10:30~ (予定)	くじらミュージックコンサート2015	くじらリトミックMT音楽教室 0856-22-6317

小ホール

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 4(日)	12:00~	石見出身スターヒットパレード新春演歌の花道	坂崎 勝也 090-3372-6860
1/ 12(月)	9:30~	NEAR共同プロジェクト成果報告会および講演会	島根県立大学短期大学部 0852-26-5525
1/ 24(土)	10:00~	第2回 高津川学生デザインコンペティション2014表彰式(講演会・作品展示会)	高津川ウィークラフト有償責任事業組合 050-5501-6523
1/ 25(日)	13:00~	第30回 益田市民音楽祭	正派雅楽会 0856-22-3345
1/ 31(土)	9:00~	めばえ保育園 生活発表会 (注1)	めばえ保育園 0856-22-7343
2/ 1(日)	14:00~	第13回 管弦打アンサンブルコンサート	サウンドバレット 0856-23-7379
2/ 7(土)	8:45~	須子保育園 発表会	須子保育園 0856-23-1709
2/ 8(日)	9:00~	ひかり保育所 発表会	益田ひかり保育所 0856-22-1467
2/ 28(土)	9:00~	常盤乳児園 発表会	常盤乳児園 0856-22-0951
2/ 28(土)	14:00~ (予定)	周産期医療講演会(仮称)	益田市役所健康増進課地域医療対策室 0856-31-0213
3/ 1(日)	1部 10:00~ 2部 13:30~	ピアノ発表会	宮内オリエント商会 0856-23-0755
3/ 4(水)	13:00~	益田東高等学校 予餞会	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 21(土)	9:30~	第2回 石見杯杯歌謡選手権大会	岡崎 城世 0856-22-7832
3/ 27(金)	18:00~21:00	"映画と講演の夕べ" 澄川喜一氏・錦織良成氏対談&映画「うん、何(なん?)」上映会	NPO法人「日本に健全な家をつくり直す委員会」 090-1449-8694 (天野)

多目的ギャラリー

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
1/ 12(月)	9:00~18:00	基礎教育Outcomeアート展	島根県立大学短期大学部 0852-26-5525
1/ 24(土)	24日10:00~17:00 25日10:00~15:30	めぐりあい 池坊石見支部 田中峯子社中展	原 咲子 0856-27-0334
1/ 31(土)	10:30~ (予定)	クリスマスローズフェア(ガーデニング教室)	益一インターナショナル 0856-23-0866
2/ 8(日)	8日10:00~18:00 9(月) 9日10:00~16:00	EMフローラフラワーデザインスクール 生徒・講師作品展	EMフローラフラワーデザインスクール 0856-22-2044
3/ 7(土)	7日10:00~17:00 8(日) 8日10:00~16:00	華道家元池坊石見支部花展 (注2)	池坊石見支部(岩崎) 0856-27-0228
3/ 13(金)	9:00~18:00 (最終日17:00まで)	第8回 益田東高等学校美術部展	益田東高等学校 0856-23-3435
3/ 21(土)	10:00~	作品展&卒園式	吉田保育所 0856-22-1730
3/ 28(土)	9:00~18:00	ふる里にありがとう 上川信子 加納千里子 柳川ます美 母娘三人展	加納 千里子 090-3170-6854

スタジオ1

月/日	時間	催し物名	問い合わせ先
3/ 16(月)	16:00~ (予定)	高校生対象 ライオンスカデミー(竹内) 大学・短大・専門学校進学説明会	090-4419-1939 (10月9日現在)

注1・注2 スタジオ1でも同時開催。
※広告欄等に記載のある催し物については割愛しています。ご了承ください。
※詳細につきましては各主催者までお問い合わせください。 ※情報は変更される場合があります。
※施設の利用を希望される方はお問い合わせください。TEL:0856-31-1860

報告します!

企画展「美しい日本のデザイン」
関連プログラム
「石見美術館の制服をデザインしよう」



ファッションショーの様子

6名の子どもたちが当館の制服をデザインし、それを着てファッションショーを行いました。初日は、デザインや制服の役割、機能等について話を聴き、制服着用の館のスタッフにインタビュー。その後各々が作りたい制服のデザイン画を描き、自分で布を切り、縫い上げて服を完成させました。ショーは、演出家の大塚恵美子先生と音楽家の山根浩志先生、モチエオ久美先生と一緒に組み立て、その成果を、新曲「デザイン行進曲」も交え、堂々と発表しました。

参加者の感想

作るのはむずかしかったけど、自分たちでつくった制服でファッションショーに出られてうれしかったです。(浜田市・小3)
服をつくったりショーをしたりするのは、いろんな人が必要だなと思いました。(津和野町・小6)

はみ出し情報

■ワークショップ
「自分だけの美少女をつくろう」
[日時]2015年1月17日(土)、18日(日)11:00~16:00
[対象]小学校4年生以上、各日先着10名
[申込]0856-31-1860(グラントワ代表)
※内容は両日同じです。いずれか1日にご参加ください。 ※途中、昼休憩をはさみます。

企画展「美少女の美術史」出品作家のobさんと一緒に、「自分だけの美少女」をつくっちゃおう。絵に自信がなくても大丈夫! かわいいものが好きな人、「美少女ってなんだ?」と疑問に思う人、お気軽にご参加ください。

■コレクション展
関連トークイベント
「みるみると見てみる?」
[日時]2015年1月25日(日)、2月1日(日)、15日(日)、3月1日(日)、8日(日) いずれも13:30~
[会場]石見美術館 展示室A
※協力:みるみるの会

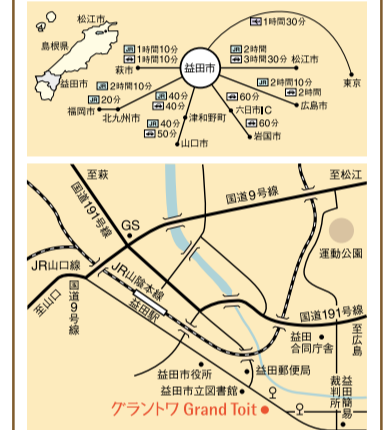
コレクション展「あなたはど
う見る?」よく見て話そう美術
について」は、鑑賞者が自由に
思いを巡らせ、感想や意見を
付けて作品を展示する展覧
会です。これに関連し、鑑賞
者同士で意見や感想を交える
イベント「みるみると見てみる?」
を開催します。他の人はどんな
風に作品を見ているのでしょうか。
意見を交えながらじっくりと
作品を味わってみませんか?

編集後記

■食は展覧会の大切な引き立て役。美少女展の立ち上げで夏の青森にゆき、ホヤの美味しさに感動。冬の益田では何をすすめようかな。[K.Y]
■定着しつつあるコレクション展「あなたはど
う見る?」。キャ
プションがないのでいつもより
作品をよく見ることで新しい発
見に出会えるかも。[T.Y]
■美術館では美少女展、劇場で
は創作オペラに管弦楽、和太鼓・
神楽にポップスコンサート。秋
から冬も賑やかなグラントワを
お楽しみください! [T.Y]
■早いもので本号が2014年度最
後のグラントワニュースです。
2015年は開館10周年。美術館、
劇場どんなラインアップが出て
くるか? ご期待ください! [L.T]

INFORMATION

■開館(利用)時間
石見美術館 10:00~18:30
(展示室への入場は開館30分前まで)
いわみ芸術劇場 9:00~22:00
■休館日(祝日の場合開館、翌平日休館)
石見美術館 毎週火曜日/年末年始
いわみ芸術劇場 第2・第4火曜日/年末年始
※臨時開館日 平成26年12月24日(水)
※年末・年始の休館日
平成26年12月28日(日)~平成27年1月1日(木・祝)



交通案内
◎石見交通バス「グラントワ前」下車徒歩1分
◎JR益田駅から徒歩15分
◎萩・石見空港から連絡バスJR益田駅まで約15分
◎浜田自動車道浜田ICから自動車約50分
◎JR山口駅から益田駅まで特急約90分

グラントワ Grand Toit
島根県芸術文化センター「グラントワ」
〒698-0022 益田市有明町5-15
TEL: 0856-31-1860(代表)
FAX: 0856-31-1884(代表)
e-mail: zaidan@grandtoit.jp
<http://www.grandtoit.jp>

グラントワ通への道

Q. アートライブラリーって
A. どのところなの?
美術や音楽、演劇などに加え、映画、ファッション、建築など、美術館と劇場の複合施設ならではの視点で集められた専門書や雑誌をご自由に手に取って読んで頂けるコーナーです。DVDやCDの視聴も楽しんで頂けます。

クリスマスパーティーはボニイのオードブルで...
ご予約承り中
2人用 3,780円(税込)
5号 2,850円(税込)
忘年会
期間:2014年11月21日(金)~12月20日(土)まで
時間:18:00~21:00
120分フリードリンク付き
一人様 3,240円(税込) + 2,160円(税込)
Restaurant Pony
http://www.restaurant-pony.com/

毎年恒例の福袋
2015 福袋 1,500円/3,000円
毎年好評をいただいている福袋を今年も新年2日から販売します。ミュージアムショップならではの視点でセレクトされた商品が詰まった福袋の中身は開けてみるまでのお楽しみ!
MUSEUM SHOP con amore
草間彌生グッズ 入荷しました。

島根県芸術文化センター 共通カード
一般(税込) 4,000円
大学生(税込) 3,000円
小中高生(税込) 2,250円
石見美術館のミュージアムパスポートといわみ芸術劇場の「ホール友の会」の両方の特典を兼ね備えたお得なカードです。
石見美術館 ミュージアムパスポート + いわみ芸術劇場 ホール友の会
新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

石見美術館 ミュージアムパスポート
一般(税込) 3,000円
大学生(税込) 1,800円
小中高生(税込) 900円
石見美術館の企画展とコレクション展を何度でもご覧いただける年間観覧券です。
特典
●提携美術館の観覧料割引
●グラントワ提携店での優待サービス
●「石見美術館ニュースレター」等のお届け
●更新後の有効期間を一カ月間延長!

いわみ芸術劇場 ホール友の会
年会費(税込) 2,000円
グラントワホールおよび島根県民会館(松江市)での(公財)しまね文化振興財団主催公演のチケットを会員割引料金で先行予約・購入できます。
特典
●先行予約案内・毎月情報誌のお届け
●グラントワ提携店での優待サービス
新規入会特典▶グラントワシアター招待券を1枚進呈します。

Facebook やってます!
「石見美術館」で開催されるバラエティ豊かな展覧会や「いわみ芸術劇場」で開催されるオペラ、コンサート、映画などの情報をはじめ「グラントワ」で行われる様々なイベントや耳より情報をいち早くお届けします。
<http://www.facebook.com/grandtoit.jp>